

022 もやもや病

■ 行政記載欄

受給者番号		判定結果	☐ 認定 ☐ 不認定
-------	---	------	--

■ 基本情報

姓 (かな)				名 (かな)				
姓 (漢字)				名 (漢字)				
郵便番号								
住所								
生年月日	西暦		年		月		日	*以降、数字は右詰めで記入
性別	☐ 1. 男 ☐ 2. 女							
出生市区町村								
出生時氏名 (変更のある場合)	姓 (かな)				名 (かな)			
	姓 (漢字)				名 (漢字)			
家族歴	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明							
	発症者続柄							
	☐ 1. 父 ☐ 2. 母 ☐ 3. 子 ☐ 4. 同胞 (男性)							
	☐ 5. 同胞 (女性) ☐ 6. 祖父 (父方) ☐ 7. 祖母 (父方)							
	☐ 8. 祖父 (母方) ☐ 9. 祖母 (母方) ☐ 10. いとこ							
	☐ 11. その他 *11 を選択の場合、以下に記入							
	続柄							
発症年月	西暦		年		月			

社会保障	
介護認定	☐ 1. 要介護 ☐ 2. 要支援 ☐ 3. なし
要介護度	☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5
生活状況	
移動の程度	☐ 1. 歩き回るのに問題はない ☐ 2. いくらか問題がある ☐ 3. 寝たきりである
身の回りの管理	☐ 1. 洗面や着替えに問題はない ☐ 2. いくらか問題がある ☐ 3. 自分でできない
ふだんの活動	☐ 1. 問題はない ☐ 2. いくらか問題がある ☐ 3. 行うことができない
痛み／不快感	☐ 1. ない ☐ 2. 中程度ある ☐ 3. ひどい
不安／ふさぎ込み	☐ 1. 問題はない ☐ 2. 中程度 ☐ 3. ひどく不安あるいはふさぎ込んでいる

■ 診断基準に関する事項

診断

☐ 1. 両側型 ☐ 2. 片側型 ☐ 3. 疑われるが厳密には診断基準を満たさない

A. 症状

頭痛	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明
一過性の神経症状	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明
運動障害	☐ 1. あり *1の場合、以下より選択 ☐ 2. なし ☐ 3. 不明 ☐ 軽度 ☐ 中等度 ☐ 重度
感覚障害	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明
視野・視力障害	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明
言語障害	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明
てんかん発作	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明
高次脳機能障害・ 認知機能低下	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明

B. 検査所見 *小数点も1文字として記入する

(1)MRA または脳血管カテーテル検査における頭蓋内内頸動脈終末部を中心とした領域の狭窄または閉塞	☐ 1. あり ☐ 2. なし
(1)の所見の部位	☐ 1. 両側 ☐ 2. 片側
(2)大脳基底核部の異常血管網	☐ 1. あり ☐ 2. なし
(3)経硬膜動脈吻合、前篩骨動脈吻合、経軟膜動脈吻合などの側副血行路	☐ 1. あり ☐ 2. なし
(4)脳梗塞	☐ 1. あり ☐ 2. なし
(5)頭蓋内出血（陳旧性、微小出血を含む）	☐ 1. あり ☐ 2. なし

C. 遺伝学的検査

遺伝子検査の実施	☐ 1. 実施 ☐ 2. 未実施
☐ 本人	☐ 1. RNF213 ☐ 2. その他
☐ 家族	☐ 1. RNF213 ☐ 2. その他

D. 鑑別診断

以下の疾病を鑑別し、全て除外できる。 除外できた疾病には☑を記入する。	☐ 1. 全て除外可 ☐ 2. 除外不可 ☐ 3. 不明
☐ 1. 動脈硬化が原因と考えられる内頸動脈閉塞性病変 ☐ 3. 髄膜炎 ☐ 6. フォンレックリングハウゼン病 ☐ 9. その他	☐ 2. 自己免疫疾患 ☐ 4. 脳腫瘍 ☐ 7. 頭部外傷 ☐ 8. 頭部放射線照射の既往

<診断のカテゴリー>

Bで(1)、(2)の所見をみとめ、Dが全て除外可	☐ 1. 該当 ☐ 2. 非該当
--------------------------	--

症状の概要、経過、特記すべき事項など *250文字以内かつ7行以内

--

■ 発症と経過

初発症状	☐ 1. TIA 型 ☐ 2. 梗塞型 ☐ 3. 出血型 ☐ 4. 頭痛型 ☐ 5. てんかん型 ☐ 6. 無症状型 ☐ 7. その他 *7 を選択の場合、以下に記入			
脳卒中の発生 ※申請時から 遡り 1 年間	一過性脳虚血発作	☐ 1. あり ☐ 2. なし		
	脳梗塞	☐ 1. あり ☐ 2. なし		
	頭蓋内出血	☐ 1. あり ☐ 2. なし		
最近の経過（更新）	☐ 1. 治癒 ☐ 2. 軽快 ☐ 3. 不変 ☐ 4. 徐々に悪化 ☐ 5. 急速に悪化 ☐ 6. その他 *6 を選択の場合、以下に記入			

■ 治療その他

外科的血行再建					
直接血管吻合	左側	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明		右側	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明
間接血行再建	左側	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明		右側	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明
薬物療法					
抗血小板剤	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明				
抗凝固剤	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明				
降圧剤	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明				
その他	☐ 1. あり ☐ 2. なし ☐ 3. 不明				
	内容				

■ 重症度分類に関する事項

Barthel Index	
食事	☐ 1. 自立、自助具などの装着可、標準的時間内に食べ終える (10 点) ☐ 2. 部分介助 (たとえば、おかずを切って細かくしてもらう) (5 点) ☐ 3. 全介助 (0 点)
車椅子からベッドへの移動	☐ 1. 自立、ブレーキ、フットレストの操作も含む(歩行自立も含む) (15 点) ☐ 2. 軽度の部分介助または監視を要する (10 点) ☐ 3. 座ることは可能であるがほぼ全介助 (5 点) ☐ 4. 全介助または不可能 (0 点)
整容	☐ 1. 自立 (洗面、整髪、歯磨き、ひげ剃り) (5 点) ☐ 2. 部分介助または不可能 (0 点)
トイレ動作	☐ 1. 自立 (衣服の操作、後始末を含む、ポータブル便器などを使用している場合はその洗浄も含む) (10 点) ☐ 2. 部分介助、体を支える、衣服、後始末に介助を要する (5 点) ☐ 3. 全介助または不可能 (0 点)
入浴	☐ 1. 自立 (5 点) ☐ 2. 部分介助または不可能 (0 点)
歩行	☐ 1. 45m 以上の歩行、補装具 (車椅子、歩行器は除く) の使用の有無は問わず (15 点) ☐ 2. 45m 以上の介助歩行、歩行器の使用を含む (10 点) ☐ 3. 歩行不能の場合、車椅子にて 45m 以上の操作可能 (5 点) ☐ 4. 上記以外 (0 点)
階段昇降	☐ 1. 自立、手すりなどの使用の有無は問わない (10 点) ☐ 2. 介助または監視を要する (5 点) ☐ 3. 不能 (0 点)
着替え	☐ 1. 自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む (10 点) ☐ 2. 部分介助、標準的な時間内、半分以上は自分で行える (5 点) ☐ 3. 上記以外 (0 点)

排便コントロール	☐ 1. 失禁なし、浣腸、坐薬の取り扱いも可能（10 点） ☐ 2. ときに失禁あり、浣腸、坐薬の取り扱いに介助を要する者も含む（5 点） ☐ 3. 上記以外（0 点）
排尿コントロール	☐ 1. 失禁なし、収尿器の取り扱いも可能（10 点） ☐ 2. ときに失禁あり、収尿器の取り扱いに介助を要する者も含む（5 点） ☐ 3. 上記以外（0 点）
合計点数	/100 点
該当する項目に☑を記入（複数選択可）	
☐ 1. （小児例（18 歳未満）のみ）運動障害、知的障害、意識障害、自閉傾向、行動障害（自傷行為、多動）、けいれん発作、皮膚所見（疾病に特徴的で、治療を要するもの）、呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低下、骨折または脱臼のうち 1 つ以上の症状が続く ☐ 2. Barthel Index が 85 点以下 ☐ 3. 成人例では、画像上、脳梗塞などの所見があり高次脳機能低下と判断された場合 ☐ 4. 手術適応者および術後 5 年間以内の手術患者 ☐ 5. 再発例（画像上の新たな梗塞、出血の出現） ☐ 6. いずれにも該当しない	

■ 人工呼吸器に関する事項（使用者のみ記入）

使用の有無	☐ 1. あり
開始時期	西暦 年 月
離脱の見込み	☐ 1. あり ☐ 2. なし
種類	☐ 1. 気管切開孔を介した人工呼吸器 ☐ 2. 鼻マスク又は顔マスクを介した人工呼吸器
施行状況	☐ 1. 間欠的施行 ☐ 2. 夜間に継続的に施行 ☐ 3. 一日中施行 ☐ 4. 現在は未施行

生活状況	食事	☐ 自立	☐ 部分介助	☐ 全介助
	車椅子とベッド間の移動	☐ 自立	☐ 軽度介助	☐ 部分介助 ☐ 全介助
	整容	☐ 自立	☐ 部分介助/不可能	
	トイレ動作	☐ 自立	☐ 部分介助	☐ 全介助
	入浴	☐ 自立	☐ 部分介助/不可能	
	歩行	☐ 自立	☐ 軽度介助	☐ 部分介助 ☐ 全介助
	階段昇降	☐ 自立	☐ 部分介助	☐ 不能
	着替え	☐ 自立	☐ 部分介助	☐ 全介助
	排便コントロール	☐ 自立	☐ 部分介助	☐ 全介助
	排尿コントロール	☐ 自立	☐ 部分介助	☐ 全介助

医療機関名												
指定医番号												
医療機関所在地												
電話番号												
	*ハイフンを除き、左詰めで記入											
医師の氏名	印 ※自筆または押印のこと											
記載年月日	西暦					年			月			日
診断年月日	西暦					年			月			日

- ・病名診断に用いる臨床症状、検査所見等に関して、診断基準上に特段の規定がない場合には、いずれの時期のものを用いても差し支えありません。（ただし、当該疾病の経過を示す臨床症状等であって、確認可能なものに限ります。）
- ・治療開始後における重症度分類については、適切な医学的管理の下で治療が行われている状態で、直近 6 か月間で最も悪い状態を記載してください。
- ・診断基準、重症度分類については、
「指定難病に係る診断基準及び重症度分類等について」（平成 26 年 11 月 12日健発 1112 第 1 号健康局長通知）を参照の上、ご記入ください。
- ・診断年月日欄には、本臨床調査個人票に記載された内容を診断した日を記載してください。
- ・審査のため、検査結果等について別途提出をお願いすることがあります。